

総務省

April 2013
Vol.148

4
月号

MIC FOCUS

「e-ネットキャラバン」のご紹介
ケータイ、パソコンを
安全に使おう!

地方のかがやき

相良700年の歴史と伝統を生かし
おもてなしの心でまちをつくる

熊本県 人吉市



特集

教えて! 東日本大震災 アーカイブ



教えて! 総務省



通信さん

020ってなに?



最近ニュースなどで聞きますが、020っていったいなんのことなんでしょう? (オッター)

020とは、一般に「オンライン to オフライン」を指します。例えば、インターネットのさまざまな機能を利用して、実店舗に誘客し物販すること。ネットショッピングの利用はもちろん、SNSで商品の評判を知りお店に行くなど、消費行動にインターネットを活用してもらうのが020の考え方です。

それなら私も普段から利用しています! 今はスマートフォンやタブレット端末でも、簡単に情報が手に入りますよね。

そうなんです。デバイスの普及やWi-Fi環境の整備などもあり、このようなライフスタイルは、これからさらに定着していくと考えられます。

オンラインでのサービスを利用することで、私たちの生活はどう変化するのでしょうか?

端末からレストランの予約をし、待ち時間なく入店できたり、特定のお店に近づくと、GPSシステムと連動したクーポンが届いたり。実店舗へ出向くのが難しい高齢者が、ネットスーパーを利用する例も増えています。買い物スタイルは、どんどん変わっていきますね。

すごい、それは便利ですね! これからは、020からどんどん新しいサービスが生まれそうです。

まだスタートラインに立ったばかりの020ですが、アイデア次第では無限の可能性があります。企業側も、いかに消費者に訴えかけるサービスを提供できるかが、大きなポイントになってくるでしょう。

まとめ

020は、店舗の売り上げ増につながるだけでなく、社会の課題の解決も期待されています。



総務省

総務省の仕事に関わる重要キーワードについてわたしたちが答えます!



行政さん

担当分野: 行政組織、行政運営



地域さん

担当分野: 地方行財政



通信さん

担当分野: 情報通信



統計さん

担当分野: 統計調査



防災さん

担当分野: 消防・防災

April 2013
Vol.148
4
月号

総務省

Ministry of
Internal Affairs and
Communications
MIC

CONTENTS

3 教えて! 総務省
「020ってなに?」

◆特集

4 教えて!
東日本大震災
アーカイブ

MIC FOCUS

10 「e-ネットキャラバン」のご紹介
ケータイ、パソコンを安全に使う!

MIC NEWS

14 平成24年 経済センサス-活動調査で
日本経済の「今」が見える

16 参議院選挙区選出議員の
選挙区の定数の改正

18 公害で困ったときに
公害紛争処理制度

地方のかがやき

20 相良700年の歴史と伝統を生かし
おもてなしの心でまちをつくる

熊本県 人吉市



URL ▶ <http://kn.ndl.go.jp/>

記憶を記録する、未来と共有する 「国立国会図書館 東日本大震災アーカイブ(ひなぎく)」が 3月7日に一般公開しました!

総務省と国立国会図書館は、東日本大震災に関するデジタルデータを集め、誰でもどこからでもインターネットにアクセスして共有・利用できるシステムを構築しました。

**デジタルアーカイブを使い
過去を忘れず未来に生かす**

東日本大震災から2年が過ぎ、様々な情報が様々な場所で蓄積されてきています。そこで、総務省と国立国会図書館は、自治体や大学、報道機関、検索サイトなどで蓄積されているデジタルデータを収集し、二元的に検索・活用できるポータルサイト「国立国会図書館東日本大震災アーカイブ(ひなぎく)」を一般公開しました。

誰もが東日本大震災に関する音声・動画、写真、ウェブ情報などを包括的に検索できるポータルサイトで、「Hybrid Infrastructure for National Archive of the Great East Japan Earthquake and Innovative Knowledge Utilization」の頭文字をとり、「ひなぎく」という愛称を付けました。ひなぎくの花言葉「未来」「希望」「あなたと同じ気持ちです」に復興支援という趣旨も込めています。

東日本大震災に関するあらゆる記録・教訓を次の世代へ伝え、被災地の復旧・復興事業、今後の防災・減災対策、防災教育などに役立てていただければと思います。

教えて! 東日本大震災 アーカイブ

特集



「東日本大震災アーカイブ」に関する 総務省のプロジェクトストーリー

総務省による「東日本大震災アーカイブ」基盤構築プロジェクトの
取り組みをご紹介します。

東日本大震災では、紙などの資料・情報はもちろん、デジタルカメラ、スマートフォンといったデジタル機器や、ブログ、SNS等の普及により、行政・企業だけでなく、個人も含めて震災に関する膨大な情報・記録が保存・発信されてきました。総務省では、これらの記録や資料を後世に伝え、震災の教訓として役立てるため、国立国会図書館と連携し、自治体、大学、報道機関、企業などが収集・保存している情報・記録を横断的に活用するため、ポータルサイト「国立国会図書館東日本大震災アーカイブ（ひなぎく）」を構築し、公開しました。

さらに、被災地域において、震災に関する記録・資料をデジタルデータにより収集・保存・公開し、今後、震災関連のデジタルアーカイブを構築・運用するためのモデルとなる5つのデジタルアーカイブ（8～9ページ参照）を構築し、検討結果を取りまとめたガイドラインを作成しました。

今後は、「国立国会図書館東日本大震災アーカイブ（ひなぎく）」に接続する連携先や検索情報を増やし、より一層の充実を目指します。

「東日本大震災アーカイブ」では どんなデジタルコンテンツを 検索できるの？

インターネット上に分散している様々なデジタルコンテンツを一元的に検索でき、一覧表示、写真・音声・動画表示、地図表示、時系列表示による検索結果を表示できます。もちろん、資料種別・場所・日付・提供元・利用条件での絞り込み検索も可能です。

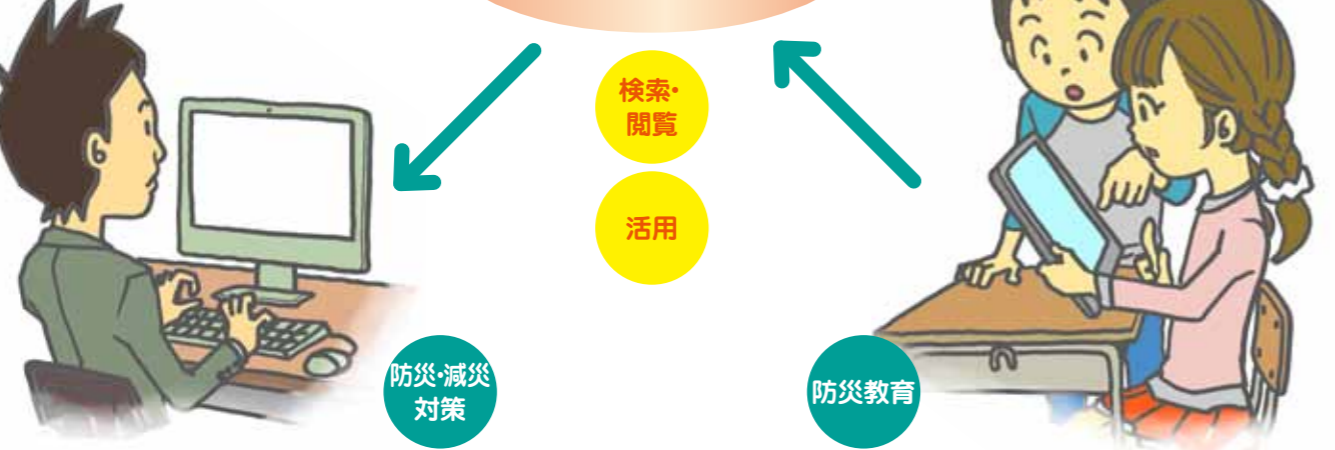
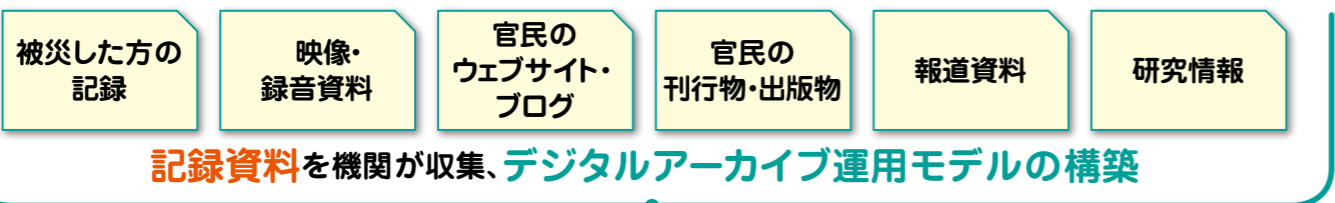
11万点以上におよぶ 膨大な記録写真が見られる

記録写真を検索すれば、ひと目で被災地域の状況がわかります。プロカメラマンが撮影したものから、個人が撮影したものまであらゆる写真が収集され、甚大な被害の様子はもちろん、避難生活状況や復旧・復興事業の様子などを写真から知ることができます。防災教育のテキストに役立てるなど今後の活用が期待されるコンテンツです。

どこで何が起こったのか？ 地図を見ながら検索できる

写真・映像・書籍・文書などのデジタルコンテンツを地図画面から検索することができます。場所に関する情報が埋め込まれた資料が吹き出しで表示される仕組みです。地図から検索することで、沿岸部と内陸部の被害状況や、東北の被災地域と首都圏の状況の比較など視覚的な検索が可能です。

「東日本大震災アーカイブ」基盤構築プロジェクトの仕組み



いつ何が起こったのか？ 過去を忘れない時系列検索

時系列に並んだ各種デジタルコンテンツを検索できます。画面下にある年月表示のバーを左右に動かし、時間で各種情報を探してみましょう。復旧・復興具合の進捗を確認できたり、震災当日から過去に遡り被災する前の美しい風景写真を眺めたり。時間を行ったり来たりしながら、様々な情報に触れることができます。



リアルな音声や動画だから 伝えられることがある

音声・動画コンテンツの検索と視聴ができます。報道機関による映像やインタビューなどの録音資料から、一般から投稿された動画まで幅広く閲覧することが可能です。また、被災により失われつつある文化や伝統を、次の世代へ伝えるべく集められた口述記録の音声データもアーカイブされています。





まだまだある！

「東日本大震災アーカイブ」とつながる 検索対象資料・ アーカイブ一覧

(平成25年3月7日現在)

【東日本大震災関連】

- 国会事故調査委員会（東京電力福島原子力発電所事故調査委員会）
- ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所
- 「2011年東日本大震災デジタルアーカイブ」
- NHK
- 「NHK東日本大震災アーカイブ 証言Webドキュメント」
- 株式会社フジテレビジョン
- 「3.11 忘れない FNN 東日本大震災アーカイブ」
- ヤフー株式会社
- 「東日本大震災 写真保存プロジェクト」
- グーグル株式会社
- 「未来へのキオク」
- 立教大学共生社会研究センター
- 東京電力株式会社
- 東京製本倶楽部
- 日本建設新聞社
- 金融ジャーナル社
- NHK放送文化研究所
- 日本自動車連盟(JAF)
- 株式会社ジュビター・テレコム(J:COM)
- 国際協力センター(JANIC)
- ジャパン・プラットフォーム

【そのほか震災・原子力関連】

- 国立国会図書館
- 「国立国会図書館雑誌記事索引 (NDLサーチ)」ほか3データベース
- 国立情報学研究所
- 「CiNii Articles, JAIRO」
- 科学技術振興機構
- 「J-STAGE (NDLサーチ)」
- 日本原子力研究開発機構
- 「日本原子力研究開発機構図書館所蔵資料データベース」
- 神戸大学附属図書館
- 「神戸大学附属図書館震災文庫」

「東日本大震災アーカイブ」

福島プロジェクト

東日本大震災 アーカイブ Fukushima

◆パートナー名

- 福島県 ●県内自治体
- 慶應義塾大学 ほか

◆URL

<http://fukushima.archive-disasters.jp/doc/>

地震や津波等の大きな被害を受けた福島の貴重な情報を蓄積

避難指示区域に指定された自治体では、住民の避難や役場の移転



により震災関連の資料や記録が散逸する恐れがあります。そこで、慶應義塾大学が中心となって立ち上げたデジタルアーカイブでは、県内自治体が保有する広報誌等の行政文書や、企業・病院・市民団体等が保有する震災関連資料を保存・公開。公的資料はもちろん、個人所有の情報も貴重であると考え、被災地域の事情を考慮しながら各種情報を収集しています。



「避難所生活日記」(作者・絆カフェ)など、なかなか目にする機会のない文章を読むこともできる。



「時間と位置情報からさがす」ページでは、緯度・経度や時間範囲を指定して情報を検索することができます。

宮城河北新報プロジェクト

河北新報 震災アーカイブ

◆パートナー名

- 河北新報社

◆URL

<http://kahoku-archive.shinrokuden.irides.tohoku.ac.jp/kahokuweb/>

報道資料のほか読者投稿による写真や動画も充実している

被災地域のメディアとして河北新報社は、震災発生直後から被災状況の把握や記録、情報



発信を積極的に行ってきました。震災に関する新聞記事の見出しが検索できるほか、記者が現場に密着して撮影した報道写真から読者投稿の写真まで、報道機関の強みを感じさせるデジタルアーカイブです。地図上から記事や写真を検索できたり、利用者から写真や動画を提供できたりと相互に資料を蓄積できるのも魅力です。※新聞社のサイトにつき有償資料もあり。



「新聞記事・写真をGoogle Mapで見る」のページ。気になる場所をクリックして記事や写真を見てみよう。



「記事検索」ページにキーワードなどを入力すると関連記事の見出しが表示される。記事を読むには登録が必要。

運用モデルプロジェクトをご紹介します

宮城東北大学プロジェクト

みちのく震録伝

◆パートナー名

- 東北大学災害科学国際研究所
- 東北大学附属図書館 ほか

◆URL

<http://search.shinrokuden.irides.tohoku.ac.jp/shinrokuden/>

産官学民の4つの機関が連携するデジタルアーカイブプロジェクト

東北大学災害科学国際研究所が運営しているデジタルアーカイブ



「みちのく震録伝」をベースに、同大学の研究者たちが保有する震災関連資料や、宮城県沿岸地域を中心とする記録や資料を順次追加しています。研究者視点で集められたあらゆる記憶、記録、事例、知見を国内外や未来に共有することによって、防災・減災研究の推進や国内外の学術研究の発展に役立てることができます。専門分野の研究者だから集められる資料が満載。



キーワード「沿岸部」で検索した結果がこちら。東北大学研究者による写真が多く見られる。



「空間情報」の自治体名で絞り込むと、写真と地図が並んだ状態で情報を閲覧することができる。

岩手プロジェクト

陸前高田 震災アーカイブ NAVI

◆パートナー名

- 陸前高田市 ●大槌町
- 企業・団体 ●岩手大学 ほか

◆URL

<http://iwate-acv.iwate-u.ac.jp/>

被災記録とともに伝統や文化、知恵の伝承にも焦点をあてる

甚大な被害を受けた陸前高田市を中心としたデジタルアーカイブ。震災



前、震災時、震災後の様子、そして未来へと時系列で各記録資料を見せることを意識した内容になっているほか、分類・場所・提供先・条件等の各種検索も可能です。また、被災により失われつつある固有の伝統や文化、知恵等の文化的価値に重点を置き、それらの再生プロセスについてもヒヤリングやワークショップの開催を通じて記録を収集しています。



分類6.「自然・歴史・文化」のページには、陸前高田市にまつわる伝統や祭りの情報が並んでいる。



時期1.「震災前」のページには、震災前の写真が並ぶ。震災前の街や建物の様子が分かる。

青森プロジェクト

あおもり デジタルアーカイブ システム (略称:ADAS)

◆パートナー名

- 青森県 ●県内自治体
- 企業・団体 ●八戸工業大学 ほか

◆URL

<http://adas.hi-tech.ac.jp/>

行政文書や地元事業者および一般からの提供資料を保存・公開

青森県では、震災直後の記録や資料に加え、復旧・復興関連の記録



や資料の収集を行いました。おいらせ町や八戸市など沿岸に位置する自治体からは被災・復旧・復興関連資料を、青森市など内陸に位置する地域からは支援関連資料をおもに収集しています。“被災側”と“支援側”という2分野の記憶や記録、経験を県内で同時に集められることが、最大の特徴であり最大の期待でもあります。



「アーカイブ検索」をクリックすると「新着情報」ページが開く。最新の追加情報はこちらでチェックできる。



2011年4月20日、八戸赤十字病院の室内写真。1枚の写真を見るだけで仮設した診察室の様子が分かる。

子どもに迫る4つのネット危機

背景

携帯電話でのメール送受信は、手軽に行えることから、常に友だちであることを確認するために多くなりがちです。また、オンラインゲームを一日何時間もやっていたり、サイトを長時間閲覧したりしていることが危険信号です。

危険性

メールを1日に多数送信、オンラインゲームに夢中になる、対面コミュニケーションが苦手になるなどの症状が現れます。携帯電話がないとイライラし、睡眠不足、不安、集中力低下を引き起こし、健康な生活が営めなくなります。

対策

メールは1日10通まで、食事中は使わないなど、家庭内での携帯電話の使用に関するルールを子どもと一緒に設定することが大切です。また、有害サイトへアクセスできないようフィルタリングは外さないようにしましょう。

file 01. ケータイ依存



「e-ネットキャラバン」のご紹介 ケータイ、パソコンを 安全に使おう!

インターネットや携帯電話は便利な反面、危険なわなも潜んでいます。子どもたちがネット犯罪やトラブルに巻き込まれないよう、正しい活用方法を学びましょう。

コミュニケーションツールとして欠かせないインターネットや携帯電話。子どもたちにとっては身近な便利ツールとしての認識が強いため、大人より警戒心もなく、使う上での判断力やモラルの準備が整わないうちに、ネットの世界に足を踏み入れてしまいがちです。そのため、ケータイ依存やネットいじめ、ネット詐欺などのトラブルも多発しています。ケータイ、パソコンの安心・安全な利用方法について学ぶツールとして、e-ネットキャラバンをご活用ください。



スマートフォン特有の新たなトラブルに注意!

背景

学校裏サイトやプロフ、SNSなどでの悪口、誹謗中傷、写真の無断掲載や無断転送のほか、金品の恐喝などもあります。初めはちょっとしたからかい程度であっても、群集心理や防衛心からいじめが拡大・増長する傾向があります。

危険性

携帯電話を介したネットいじめは、短期間で被害が拡大・深刻化していくことに注意が必要です。被害者の子どもの精神的被害は甚大になり、うつ状態などの気力低下、不登校、転校、果ては自殺にまでつながることもあります。

対策

保護者、学校、カウンセラー、警察などとの協力による、すばやい対応が大切です。子どものサイン(おびえ、無口、食欲低下等)を見逃さないようにし、書き込み画面の証拠を残しておくとの対策がしっかりできます。

file 02. ネットいじめ



スマートフォン

背景

幅広い世代に急速に広がっているスマートフォン。パソコン用Webサイトや動画、SNSなどが利用できます。クラウドサービスとの連携で情報共有も容易になり、多様なアプリケーションをインストールして楽しむこともできます。

危険性

SNSなどへの写真掲載で自分の居場所が特定されてしまったり、不審な無線LANのアクセスポイントへの接続で通信内容が流出することがあります。個人を特定した不当請求、違法ダウンロード支援アプリなども確認されています。

対策

さまざまな危険性があることを理解し、機能制限サービスやフィルタリングを利用するのも効果的です。位置情報サービスなどは必要がない場合は機能をOFFにし、不審な無線LANのアクセスポイントへの接続はやめましょう。



e-ネットキャラバンとは?



児童向け講座



教職員向け講座

要望に応じて、小・中学生向け、中・高校生向け、保護者・教職員向けの講座を実施します。講座内容は、ケータイ依存、ネットいじめ、ネット誘引、ネット詐欺の実態や対処方法などを1〜2時間程度となります。全国どこでも開催可能で、講師の派遣に伴う謝礼や交通費は無料ですので、PTAの会合や教職員の研修会、勉強会などにもぜひ活用ください。

携 帯電話の普及につれ、多くの子どもたちを守るためには、危険性を正しく理解し、予防と対策法を学ぶことが大切です。子どもたちはもとより、子どもたちを保護・教育・指導する立場にある全ての方々に對しても、インターネットを安心・安全に利用するための知識・理解が必要になってきています。e-ネットキャラバンは、インターネットの安心・安全な利用のために、保護者や教職員をはじめ、小・高校生向けに実施するe-ネット安心講座によるガイダンスです。総務省や文部科学省、通信事業者等が提携し、講師を派遣して行う出張講座で、全国規模で行っています。

「これからのネット社会を生きていく皆さん」という先生のお言葉が印象的でした。(千葉県)

今まさに我が家で起きている問題です。決まりを守らない、皆がやっているから別にいいじゃん、と毎日がバトルです。(新潟県)

日頃、自分の子には家族で話をしたりしていますが、トラブルに巻き込まれないようにするのは、親(大人)の責任ですね。(滋賀県)

大人が思っている以上に身近なものがキケンにつながると分かりました。(神奈川県)

【受講者の声】

娘はネットを利用しますし、中学でケータイを持たせるか考えています。今回の講演を聴き家庭内でのルール、子どものサインを見逃さないことを考えたいと思います。(沖縄県)

e-ネットキャラバンで子どもと一緒に学ぼう!

子どもに迫るネット危機の実態を正しく知り、予防と対策を学ぶ「e-ネット安心講座」を開講中!

- 対象者:児童生徒、保護者、教職員
- 実施主体:一般財団法人マルチメディア振興センター
- 協力団体:通信事業者等民間企業220社、公益法人12団体、政府・自治体2省・21団体、その他37団体
- 講師:認定講師1,683名
- 開始年度:平成18年4月から実施
- 実績:6,281件(受講者数:約77万人)
(平成25年2月28日現在)

- お申込み・お問い合わせは**
一般財団法人マルチメディア振興センター内
e-ネットキャラバン推進センター
●電話:03-5403-1090 ●FAX:03-5403-1092
●URL: <http://www.e-netcaravan.jp/>

- インターネットトラブル事例集**
●URL: http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_joho-ka/jireishu.html

背景

インターネットを介したコミュニケーションの醍醐味は、今まで知らなかった多くの人と共通の趣味や関心について会話ができることです。しかしその反面、実際に会うように誘いかける悪意ある大人も多いので注意が必要です。

危険性

出会い系サイトだけでなく、さまざまなコミュニケーションサイトを介した誘い出しによる被害、金品の恐喝などがあります。児童買春や援助交際につながる性的搾取や性的被害、暴力などにあう可能性があります。

対策

個人情報教えない、会いに行かない、自分の画像はアップしないなど、誘い出しを防ぐルールを作りましょう。誘い出しの書き込みは自治体などの相談窓口連絡し、ブログやブログの内容は保護者と一緒に見るようにしましょう。

file 03. ネット誘引



背景

インターネット上には、金儲けをたくらんでクレジットカード情報を盗み出したり、架空の請求書を送りつけてお金を振り込ませたり、さらにはねずみ講や悪徳マルチ商法の手口でお金をだまし取ろうとする悪意ある大人がいます。

危険性

子どもの金銭欲や物欲を刺激する巧みな誘惑に注意が必要です。架空請求などのお金を巡るトラブル、個人情報が盗まれ悪用される、だまされて金銭を失うなどの被害があります。なりすましサイトやニセ情報にも要注意です。

対策

ネットショッピングは保護者と一緒に利用するようにし、クレジットカードの管理は厳重にしましょう。個人情報流出や詐欺サイト閲覧を防ぐネット詐欺対策用ソフトウェアを導入し、確実な情報以外は信じない慎重さが大切です。

file 04. ネット詐欺

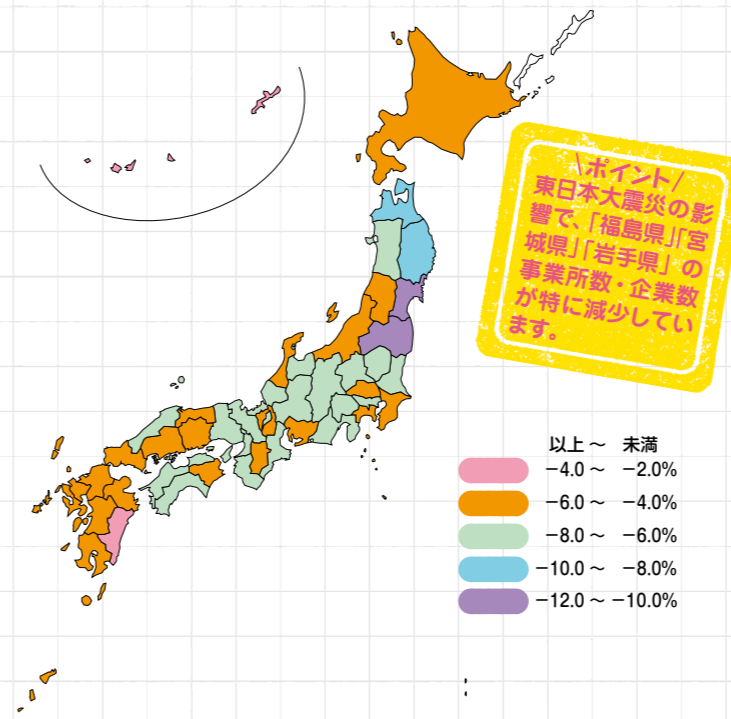
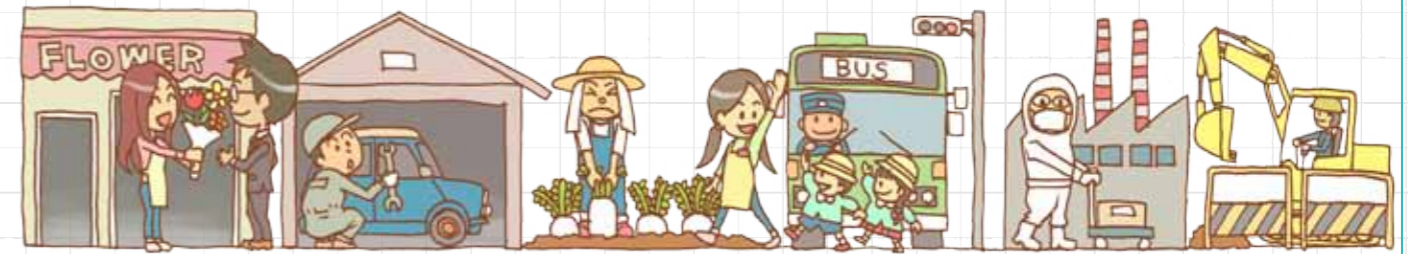


保護者と子どもが一緒に誓う7つの約束

- ①大人も子どももルールやマナーを守ります
- ②ネットで知り合った人とは会いません
- ③家庭のルールを作ります
- ④いじめはしません、見逃しません
- ⑤トラブルは大人に相談します
- ⑥加害者にも被害者にもなりません
- ⑦大人の携帯電話を勝手に使いません

平成24年 経済センサス-活動調査で 日本経済の「今」が見える

平成24年経済センサス-活動調査は、我が国の全産業分野における事業所および企業の経済活動の実態を全国および地域別に明らかにするとともに、事業所および企業を調査対象とする各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得ることを目的として、平成24年2月1日現在(経理事項については平成23年1年間)で実施しました。今回、速報集計結果を公表しましたので、その内容を紹介いたします。



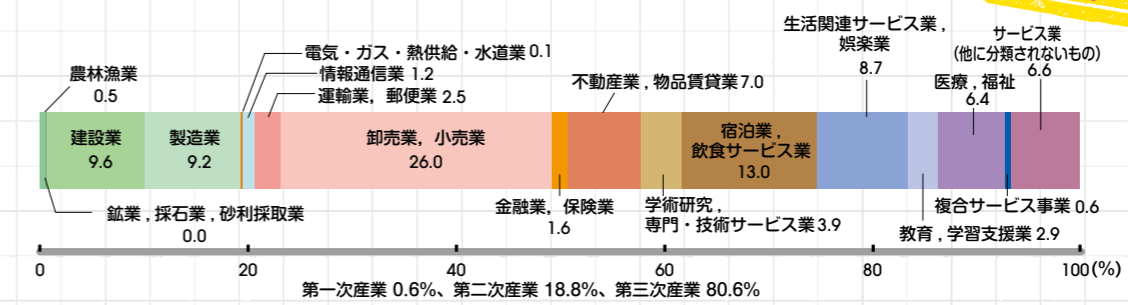
1 事業所数・企業数の状況

我が国の民営事業所数は、580万4223事業所で、平成21年経済センサス基礎調査(平成21年7月1日に実施。以下、21年基礎調査という。)と比べると6.4%の減少となっており、すべての都道府県で減少となっています。東日本大震災で甚大な被害を受けた福島県は11.2%減、宮城県は11.0%減、岩手県は9.1%減と減少率の上位3県となっています。

また、我が国の企業等(以下、企業という。)の数は409万6578企業となっており、21年基礎調査と比べると8.6%の減少となっています。

2 産業分類別の事業所数の状況

産業大分類別に事業所数をみると、「卸売業、小売業」が142万680事業所と最も多くなっています。

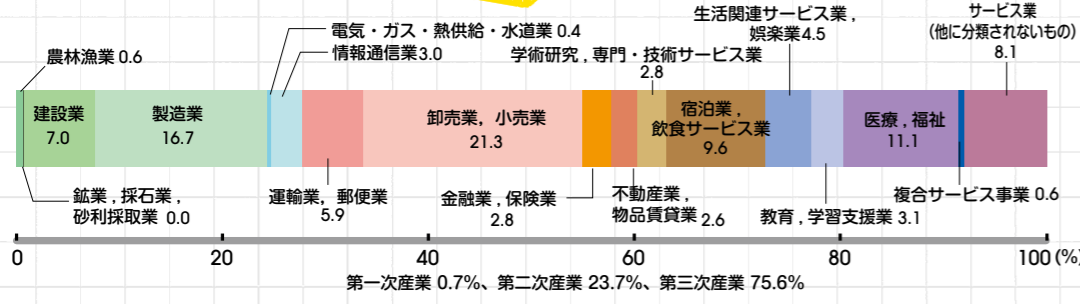


ポイント/「卸売業、小売業」の事業所数が、全産業の26.0%を占めています。

3 従業者数の状況

我が国の民営事業所の従業者数は5632万4千人で21年基礎調査と比べると3.6%の減少となっています。

産業大分類別に従業者数をみると、「卸売業、小売業」が1198万4千人と最も多くなっています。

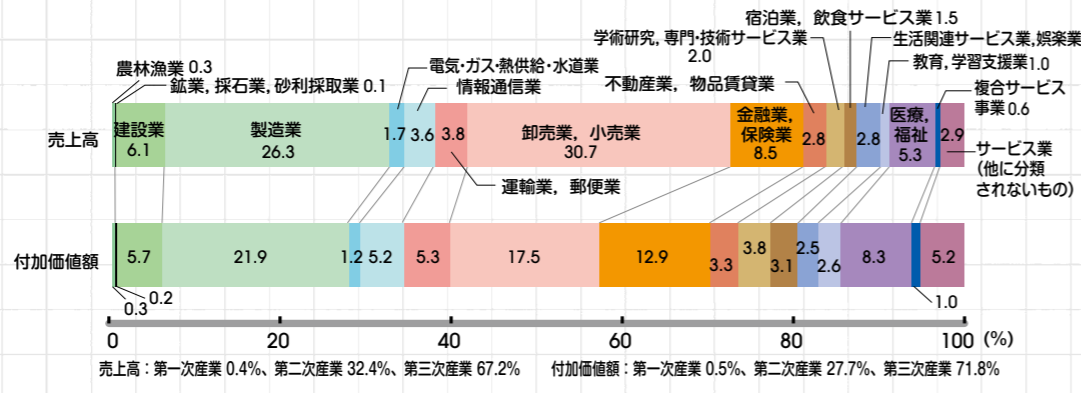


ポイント/「卸売業、小売業」の従業者数が、全産業の21.3%を占めています。

4 企業の売上高・付加価値額の状況

我が国の企業の売上(収入)金額(以下、売上高という。)は1302兆2523億円、付加価値額は242兆6658億円となっています。

産業大分類別に売上高をみると、「卸売業、小売業」が400兆3043億円と最も多くなっています。また、付加価値額は「製造業」が53兆2607億円と最も多くなっています。



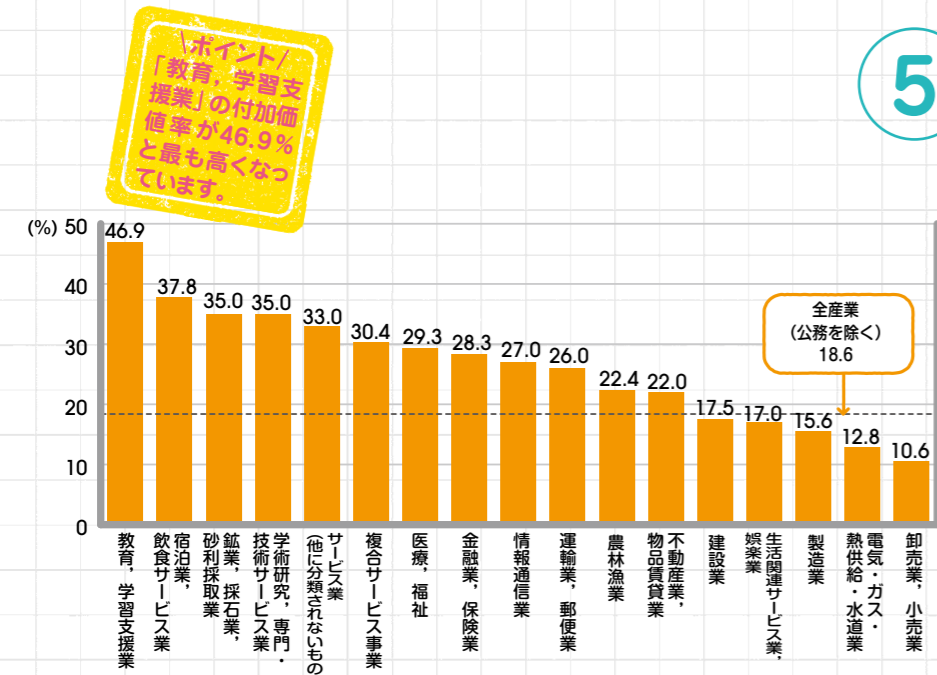
ポイント/「製造業」の付加価値額が、全産業の21.9%を占めています。

付加価値額とは?
企業の生産活動によって新たに生み出された価値のこと。生産額から原材料等の中間投入額を差し引くことによって算出できます。

5 企業の付加価値率の状況

我が国の企業の付加価値率(売上高に対する付加価値額の割合)は18.6%となっています。

産業大分類別に付加価値率をみると、「教育、学習支援業」が46.9%と最も高くなっています。一方、「卸売業、小売業」が10.6%と最も低くなっています。



ポイント/「教育、学習支援業」の付加価値率が46.9%と最も高くなっています。

参議院選挙区選出議員の選挙区の定数の改正

改正内容

選挙区間の定数較差を是正

参議院選挙区選出議員の選挙区の定数が、以下のとおり改正されました。(※)

(※)平成25年7月28日に任期満了を迎える参議院議員の通常選挙から適用となります。

選挙区	改正前議員数	改正後議員数	増減
福島県	4	2	-2
神奈川県	6	8	+2
岐阜県	4	2	-2
大阪府	6	8	+2

この改正は、平成24年11月26日の公布日から施行され、施行日以後公示される参議院議員の通常選挙並びにその通常選挙に関する再選挙及び補欠選挙について適用されます。

参議院議員通常選挙

◆選挙制度

全都道府県の区域を通じて行われる「比例代表選挙」と、各都道府県の区域を単位として行われる「選挙区選挙」の2つの選挙によって、議員を選ぶ制度です。

「比例代表選挙」は、非拘束名簿式比例代表制です。これは、政党名投票に加えて、個人名投票を認め、政党その他の政治団体が候補者を届ける際に提出する参議院名簿において、当選人となるべき順位をあらかじめ記載せず、政党等ごとに個人の得票数が多い者から順次に当選人を決める制度です。

◆定数

総定数は242人、うち比例代表選出議員は96人、選挙区選出議員は146人です。各選挙区において選挙すべき議員の数は、左の図のとおりです。

ただし、参議院選挙は3年ごとに半数が改選される制度であるため、1回の選挙で選出される定数は、比例代表選挙で48人、選挙区選挙で73人、計121人となります。

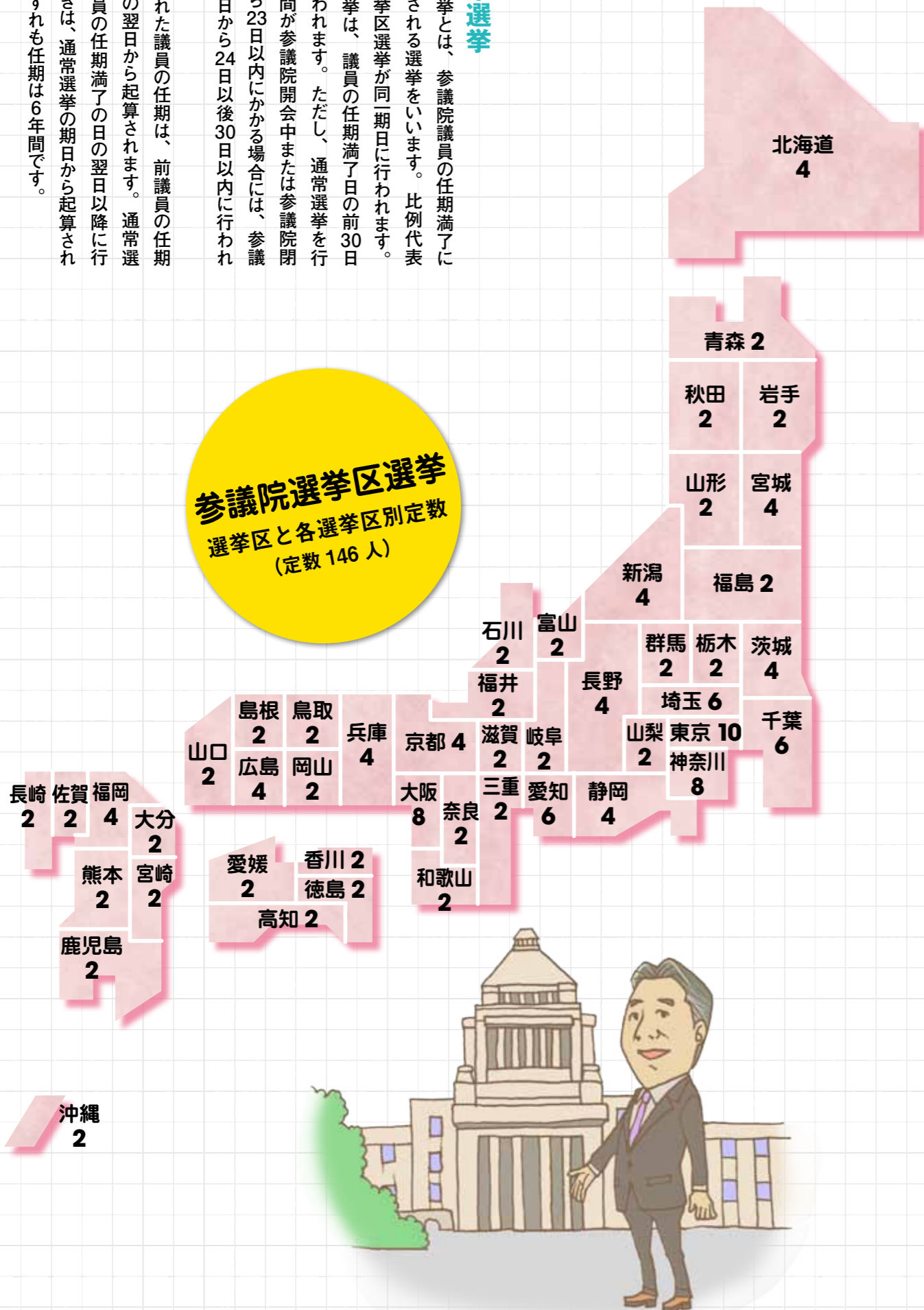
◆通常選挙

通常選挙とは、参議院議員の任期満了に伴い改選される選挙をいいます。比例代表選挙と選挙区選挙が同一期日に行われます。

通常選挙は、議員の任期満了日の前30日以内に行われます。ただし、通常選挙を行うべき期間が参議院開会中または参議院閉会の日から23日以内にかかる場合には、参議院閉会の日から24日以後30日以内に行われます。

選出された議員の任期は、前議員の任期満了の日の翌日から起算されます。通常選挙が前議員の任期満了の日の翌日以降に行われたときは、通常選挙の期日から起算されます。いずれも任期は6年間です。

参議院選挙区選挙
選挙区と各選挙区別定数
(定数 146人)



公害で困ったときに 公害紛争処理制度



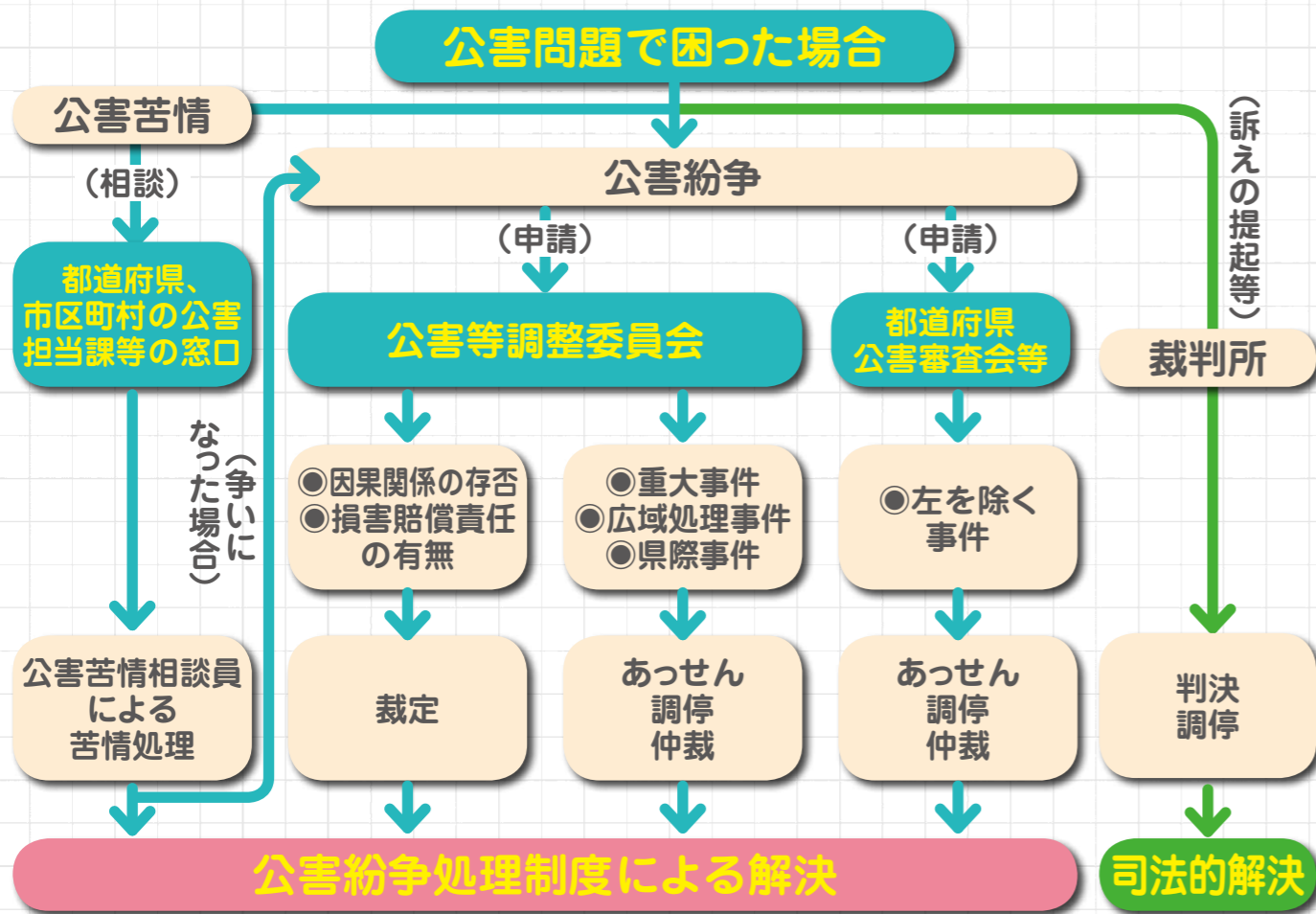
**典型
7公害**

（困ったときはどうすればいいの？）

公害問題で困ったら、まずは都道府県や市区町村に設けられている「公害苦情相談」窓口でお気軽に相談できます。また、「公害紛争処理制度」を利用することもできます。この制度は、公害紛争を民事訴訟で争った場合、その解決までに多くの時間と費用がかかるなど、被害者の救済の面で必ずしも十分でなかったことから生まれた制度です。このため、民事訴訟に比べ、手続が柔軟で、費用も少なくすむなど、様々な特長があります。

公害紛争を処理する機関としては、国に公害等調整委員会が、都道府県には都道府県公害審査会等が置かれています。法律の専門家をはじめ各分野の有識者が中立公正な立場から、調停、裁定などを行い、紛争の解決に努めます。調停とは、公害紛争処理機関が当事者の間に入って話し合いを積極的にリードし、双方の互譲に基づく合意によって解決を図る手続です。裁定とは、被害が発生した場合に、主張する加害行為と被害との間の因果関係の存否、損害賠償責任の有無及び賠償額について法律判断を行い解決を図る手続です。

（公害紛争処理の流れ）



【総務省 公害等調整委員会】
<http://www.soumu.go.jp/kouchoi/>

【公害紛争処理制度に関する相談窓口】
総務省公害等調整委員会事務局「公調委 公害相談ダイヤル」

- 電話 03-3581-9959
(月～金曜日10:00～18:00 祝日及び12月29日～1月3日は除く)
- FAX 03-3581-9488
- e-mail kouchoi@soumu.go.jp



公害紛争処理制度の特長

1. 専門的知見の活用
2. 機動的な資料収集・調査
3. 迅速な解決
4. 低廉な費用
5. 柔軟な手続による解決
6. 公害防止対策への反映
7. フォローアップ

（どんな公害があるの？）

「公害」は、環境基本法により、事業活動その他の人の活動に伴って生ずる相当範囲にわたる①大気の汚染、②水質の汚濁、③土壌の汚染、④騒音、⑤振動、⑥地盤の沈下及び⑦悪臭によって、人の健康又は生活環境に係る被害が生ずること、と定義されており、この①から⑦までの7種類は「典型7公害」と呼ばれています。

公害問題で困った場合の解決手段として、司法的解決とは別の制度があります。

公害苦情を迅速・適正に解決するため、都道府県や市区町村など身近な行政機関に設けられているのが「公害苦情相談」窓口です。相談内容に応じて職員が現地調査をしたり、原因者への助言、指導を行い、近隣住民との間の話し合いに立ち会うことなどにより解決に努めます。

当事者間の対立が深刻で「公害苦情相談」では解決の見通しが立たない場合等に、専門の機関が紛争の解決に努めるのが「公害紛争処理制度」です。公害紛争処理の対象は、「典型7公害」に関する紛争です。

人吉絶景 Landscape

貫流する球磨川の清流は
緑深い山々に囲まれた人吉盆地を潤し、
人々の営みを支えている。



1

1 球磨川と人吉盆地

日本三急流のひとつである球磨川。人吉盆地を囲む山々の支流と合流しながら、八代海に流れ出る

2 SL人吉

平成21年に復活したSL58654号機は、人吉の人気者。人吉機関庫周辺には多くのファンが集まる

3 人吉城跡

人吉球磨地方を統治した相良氏の居城。石垣のみを残すが、珍しい武者返しの建築様式が見られる

4 日本百名城 人吉お城まつり

毎年ゴールデンウィーク頃に行われる恒例行事。甲冑に身を包んだ約200人の武者がまちを練り歩く

5 国宝 青井阿蘇神社

平成20年、本殿・廊・幣殿・拝殿・楼門の5つが国宝に指定。茅葺の社寺建築としては日本初

6 ウンスンカルタ

ポルトガルから伝来したウンスンカルタの遊戯方法は、県の重要無形民俗文化財に指定されている

7 hitoyoshi春風マラソン

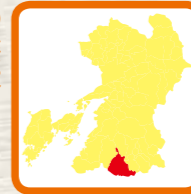
人吉に春の訪れを告げるマラソン大会。招待選手を含む、多くのランナーが市街を駆け抜けて行く

8 おくんち祭

青井阿蘇神社の創建を祝い、毎年10月に開催される。各種神輿や獅子、神幸行列などでにぎわう



熊本県



地方の
かがやき



PROFILE

- 人口計…3万5,245人
(2013年2月末時点)
- 面積…210.48km²
- HP…<http://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>

相良700年の歴史と伝統を生き
おもてなしの心でまちをつくる

人吉市

熊本県
hitoyoshi



人吉市役所の川内亮さん(右)と荒毛舞さん(左)。市役所入口にある巨大な郷土玩具きじ馬とともに

熊 本県南部に位置する人吉市は、人吉盆地の中心にあり、日本三急流の球磨川が流れる風光明媚な城下町です。9つの町村を含む人吉球磨地方は、相良氏により鎌倉初期から明治維新まで統治されました。盆地という環境のなかで安定感のある統治が続いたため、古き良き伝統や神仏の文化が息づく。九州の小京都と呼ばれています。また、人吉球磨といえば、米でつくる球磨焼酎をはじめ、球磨川の鮎や木製民芸品のきじ馬や花手箱など、豊かな自然がもたらす特産品にも恵まれています。これらを生み出す第1次産業を

まちの土台と考え、農業を中心にしたまちづくりに力を入れています。さらに、様々な特産品と並んで印象的なのが、その人柄。人吉は、与謝野鉄幹・晶子夫妻をはじめ、昔から多くの文人墨客が訪れてきました。旅人を惹き付けてきたやさしく穏やかな人情やおもてなしの心も大切なまちづくりの要素と捉え、教育や人材育成にも熱心に取り組んでいます。



地方力 03 農家体験
Tourism

①農家民宿のオーナーたちと一緒に、様々な農作業の体験もできる。季節や農家民宿により体験内容は異なる



地域振興のプロたちと
熱意ある農家さんの交流が生む

グリーンツーリズム

城 下町人吉にある多くの宿泊施設のなかで根強い人気を誇るのが、グリーンツーリズム事業の一貫である「農家民宿」です。平成15年の構造改革特区「森林の郷農林業げんき特区」の認定を受け、都市農村交流事業に取り組み、平成17年には「人吉市グリーンツーリズム推進協議会」を設立。第一人者である東洋大学の青木辰司教授や国土交通省地域振興アドバイザーの本田節さんなどプロによる丁寧な指導と、その指導を積極的に吸収し実践してきた農家民宿オーナーの熱意により、ブームで終わらない、本物の農家民宿が根付いています。

Interview
交流する楽しさを
たくさんの人に伝えて
人吉市の農家民宿を
増やしていきたい
農家民宿「つばき坂」
上井信子さん

はじめたきっかけは、農家民宿の女性オーナーたちによる講演会でした。みんな生き生きと輝いて見えました。私もやりたい!と決意し、今年で8年目を迎えます。リピーターのお客も増え、ここ数年実家に帰ってくるように毎年泊まりに来てくれるお客もいます。いただいた礼状は私の宝物であり、農家民宿とは「金儲けではなく人儲け」であると実感する毎日です。青木先生や本田さんとの交流から多くの知恵をいただいたように、私も人吉市の農家民宿普及に貢献できればと思います。

畑や裏山でとれる食材が並ぶ。ひと手間ひと工夫にこだわった地産地消の朝食膳

最大5名まで泊まれる別棟の前でご主人の傳紀さんと

地方力 02 学校ICT教育
Ubiquitous

①タブレットPCを真剣に覗き込む児童たち
②電子黒板を使った授業風景



6つの小学校に ICT 環境を整備
人吉市は ICT 教育のトップランナー
ICT 絆プロジェクト

人 吉市教育委員会の目標は、「中央や世界で活躍できる人材を地方で育てること。そのためには、学力向上はもちろん、中央や世界との ICT 環境の格差を縮めることも重要です。」
そこで、平成22年実施の総務省「地域雇用創造 ICT 絆プロジェクト」に応募・採用され、6つの小学校に ICT 環境を整備。児童・教職員用のタブレット PC や 50 インチの電子黒板を購入し、校内全域に無線 LAN

を構築するなど日常的に活用できる環境を整備しました。電子黒板を使うことで前回授業の振り返りがスムーズになり、ICT 教育と従来教育を併用することで学力が向上。人吉は ICT 教育のトップランナーです。公開授業を行うことで県内外への周知に繋がり、視察者などの交流人口も増加。また、6校全てに ICT 支援員を配備したり、地元企業にメンテナンス依頼をしたりと地域雇用の拡大・活性化にも繋がっています。



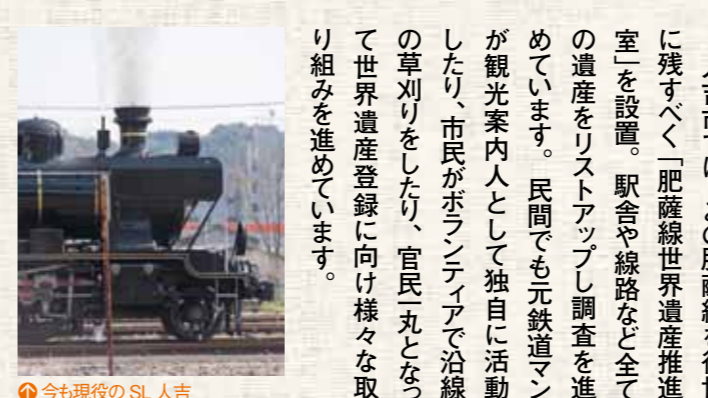
①電子黒板を用いることで、写真や動画を使った教材も増加。より視覚的になるので、児童の感心度や理解度が高まる



①鉄道観光案内人によるイベント風景

地方の
かがやき

World Heritage
地方力 01 未来への遺産



①今も現役の SL 人吉

世界遺産登録へ向けて動き出した
官民一体の夢のプロジェクト!
100年レール肥薩線



①大畑駅から見えるスイッチバックとループ線 ②大畑駅駅長の池田夫妻と鉄道観光案内人の立山さん。貢献度の高い民間人が名誉駅長に起用される駅もある ③SL機関士たちが顔や手を洗っていた水盤 ④高さ約3mある石造りの給水塔

明 治42年開通の肥薩線は、100年以上経つ今でも現役で八代〜隼人間を走り続ける鉄道です。SL人吉が球磨川沿いを走る川線、高低差430mもの勾配を走る山線、日本の原風景が広がる田園線と移り行く沿線の自然景観が魅力です。また、人吉駅の隣駅の大畑駅では、約2kmのループ線の中に駅舎とスイッチバックがある日本で唯一の鉄道風景に出会えます。肥薩線は、開業当時のままの駅舎やトンネル、橋梁などを見られる「生きた鉄道博物館」なのです。

人吉市では、この肥薩線を後世に残すべく「肥薩線世界遺産推進室」を設置。駅舎や線路など全ての遺産をリストアップし調査を進めています。民間でも元鉄道マンが観光案内人として独自に活動したり、市民がボランティアで沿線の草刈りをしたり、官民一丸となって世界遺産登録に向け様々な取り組みを進めています。

救急救命士の救急救命処置技術向上のために…。
病院実習に、ご理解とご協力をお願いします。

救急救命士の病院実習は、
指導医師の監督の下に行われています。



芹那
救急救命士、救急隊員

救急救命士とは、医師の指示の下に救急救命処置を行う、救急現場のスペシャリストです。

医師の指示の下で行う救急救命士による救急救命処置の範囲は、平成16年から気管挿管、平成18年から薬剤投与、平成23年からビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管など拡大しています。



■気管挿管

確実な人工呼吸を行うため気管にチューブを直接挿入することです。



■静脈路投与

薬剤を投与するために静脈路を確保することです。



■薬量投与

心臓の動きを再開させるための薬剤[アドレナリン]を投与することです。



芹那も応援
しています！

<http://www.kyumeishih.jp>

県内での救急電話の使用にあたっては、必ず案内ルールを遵守の上、指示に従ってください。



救急隊員、予備隊員